



<アセアン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2020年9月16日

アジア開発銀行のアジア経済見通し

より厳しく-0.7%に

アジア開発銀行（ADB）がアジア太平洋地域（日本等の一部先進国を除く）の経済成長率見通しを-0.7%（前回発表時は+0.1%）へ引き下げた。コロナウイルス感染拡大の影響で、約60年ぶりのマイナス成長とみている。コロナの影響長期化に加え、米中の貿易・技術分野における紛争悪化や、財務基盤の脆弱性を下振れリスク要因としている。

中国の21年の予測値を引き上げる一方、インドの20年を引き下げた。ベトナムも20年、21年ともに引き下げられた。20年の主要国の中では、ベトナムの+1.8%、中国+1.8%、ミャンマー+1.8%の他はマイナス成長の見通し（下表参照）。

カッコ内は前回（6月）発表の数字

アジア開発銀行の経済成長予測（2020年9月現在）

	19年	20年		21年	
		前回（6月）	9月改定値	前回（6月）	9月改定値
アジア全体	5.1%	0.1%	-0.7%	6.2%	6.8%
東南アジア	4.4%	-2.7%	-3.8%	5.2%	5.5%
ベトナム	7.0%	4.1%	1.8%	6.8%	6.3%
ラオス	5.0%	-0.5%	-2.5%	4.5%	4.5%
ミャンマー	6.8%	1.8%	1.8%	6.0%	6.0%
フィリピン	6.0%	-3.8%	-7.3%	6.5%	6.5%
インド	4.2%	-4.0%	-9.0%	5.0%	8.0%
カンボジア	7.1%	-5.5%	-4.0%	5.9%	5.9%
インドネシア	5.0%	-1.0%	-1.0%	5.3%	5.3%
マレーシア	4.3%	-4.0%	-5.0%	6.5%	6.5%
タイ	2.4%	-6.5%	-8.0%	3.5%	4.5%
中国	6.1%	1.8%	1.8%	7.4%	7.7%

出所：ADB

以上